

スマートものづくり導入支援（生産性向上支援）

多くの中小企業では、深刻な人材不足により生産現場の維持や技術の伝承が困難となっています。こうした中、IoTをはじめAIやロボットを活用した「スマートものづくり」を通じて、人材不足の解消と生産性の向上による企業の高度化を図ります。

「(仮称)IPCスマートものづくり支援センター」の設置 (堺市産業振興センター)

◎IoTをはじめAIやロボットの導入を目指す市内中小企業への支援を実施
(具体的な支援メニュー)

●セミナーの実施

・基礎的知識や事例紹介等、IoTなどの導入にあたり必要な情報を知るためのセミナーを実施する。

●支援相談窓口の設置

・現場への導入を希望する企業に対し、専門家によるコンサルティングを実施し、各企業の規模等を踏まえ現状に応じた導入内容・方向性を提示した上で、ベンダー企業(※)を紹介する。

◎スマートものづくりコーディネーターの配置

上記の支援メニュー等をトータルでプロデュースすることのできる、本市のスマートものづくり支援の中核を担う専任コーディネーターを新たに配置する。

※ベンダー企業・・・ここでは、IoTなど生産性向上に資するサービス、システム、製品などを販売する企業のこと

スマートものづくり導入支援補助金の新設 (堺市)

○上記支援を受けた企業に対し、設備等導入にあたって補助金を交付。
ロボット導入枠(上限250万×3社)とIoT・AI枠(上限50万×5社)を設置。

スマートものづくり導入支援スキーム

